

都市・環境常任委員会  
都市・環境常任委員会教育民生常任委員会  
連合審査会

(平成26年3月4日)

〔連合審査会〕

○ 川村幸康委員長

おはようございます。

ただいまより、都市・環境常任委員会教育民生常任委員会連合審査会を開きますので、よろしく願いいたします。

本審査会は、議案第188号工事請負契約の締結について―「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」施設改修工事―、議案第189号契約の締結について―「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」展示造作等業務委託―を議題として審査を行います。

インターネット中継しておりますので、ご発言の際には、委員の皆さんも理事者の皆さんも、マイクのスイッチを押していただいでご発言願います。

まずは、理事者よりご挨拶をお願いいたします。

○ 須藤環境部長

おはようございます。

連合審査のほう、お世話になります。

博物館のリニューアル及び（仮称）四日市公害と環境未来館につきましては、昨年来、予算等で皆様には大変お世話をかけてまいりました。予算のほうも、債務負担で、今年の8月定例月議会で予算をご承認いただきまして、その後、設計及び発注の手続を進めてまいりました。

契約議案として仮契約のほうをまとめまして、議案のご承認をお願いするものでございます。議決いただきましたら、新年度以降、整備を進めてまいりたいというふう存じておりますので、よろしくご審査のほう、お願い申し上げるところでございます。

以上でございます。

○ 田代教育長

おはようございます。

環境部長が今申し上げましたように、議案第188号、それから議案第189号、それぞれ施設改修工事と展示造作等業務委託ということでございます。これをお認めいただいで、よ

りよい施設整備に向けて頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。

議案第188号 工事請負契約の締結について

—「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」施設改修工事—

議案第189号 契約の締結について

—「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」展示造作等業務委託—

#### ○ 川村幸康委員長

では、理事者より資料の説明をお願いいたします。

#### ○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

議案の39ページから42ページにございます議案第188号、第189号につきまして、あわせて、提出議案参考資料と、都市・環境常任委員会教育民生常任委員会連合審査会資料に基づき説明させていただきますので、よろしく申し上げます。

まず、提出議案参考資料の8ページをごらんください。

今回、議案第188号工事請負契約の締結について、また、議案第189号契約の締結についてということで上げてございます。

この工事、業務の概要につきましては、188号につきましては、市立博物館及び（仮称）四日市公害と環境未来館施設改修工事でございます。また、議案第189号につきましては、市立博物館及び（仮称）四日市公害と環境未来館展示造作等業務委託でございます。

工事のスケジュールにつきましては、契約後、準備にかかり、撤収工事等をした後、3月末の開館を目指してございます。

契約金額等につきましては、記載のとおり、施設改修工事につきましては契約金額1億8466万9200円、株式会社五十嵐建設でございます。また、展示造作等業務委託につきましては8億4780万円、契約相手としまして株式会社丹青社でございます。なお、契約方法につきましては、どちらとも、双方とも一般競争入札でございます。

続きまして、連合審査会資料でございます。

請求のございました、契約に当たりました契約条件、また、積算方法、それと会社状況

につきまして、188号、189号、あわせてつけさせていただいてございます。

2ページをごらんください。

2ページ、3ページは、契約議案第188号にあります施設改修工事の四日市市調達公告でございます。

続きまして、4ページをごらんください。

4ページから10ページにかけては、積算根拠でございます。4ページには参考数量書の抜粋、また、7ページ、8ページでは、設計図を抜粋させていただいてございます。また、9ページ、10ページには、その内訳となります仕上表をつけさせていただいてございます。

11ページからをごらんください。

11ページから13ページにかけては、今回施設改修工事を落札しました五十嵐建設についての会社概要をつけさせていただいてございます。

続きまして、14ページをごらんください。

議案第189号の展示造作等業務委託に係ります公告でございます。

続きまして、積算根拠でございますが、18ページから25ページに積算根拠となります参考数量書、22ページからその図面、そして、24ページからグラフィック図をつけさせていただきました。

また、26ページ以降につきましては、相手業者であります株式会社丹青社の会社概要ということで、概要書と、27ページ以降に実績の抜粋をつけさせていただいております。

簡単ですが、資料の説明を終わらせていただきます。

## ○ 川村幸康委員長

ありがとうございました。

説明は聞いていただいたとおりです。

ご質疑に入りたいと思います。

挙手の上、ご発言願います。

## ○ 芳野正英委員

今年度の補正を見ていると、建設会社も人材不足等々で工期がおくれるというような議案もあったと思うんですけど、その点の、これも改修で、一応平成27年3月オープンとい

う切りがついていることを考えて、この辺の手当て、ちゃんとしっかりできているのかをちょっとお聞かせいただきたいんですけど。

**○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長**

工期につきましては、予定どおりの工期で入札をさせていただき、議案にありますように、6者の入札がございました。予定どおり工期が終わるということで考えております。

**○ 芳野正英委員**

ほかの部分も、そうだったけど、おくれているというので補正をしていたりとかというのがありますよね。だから、思ってもそうならない可能性があるんで、そのための対応をどうしているかというのをお聞きしているんですけど。

**○ 畠山教育委員会理事兼教育施設課長**

契約に際しましては、契約金額はもとより、工期につきましては2番目に大きな事項でございまして、この場面におきまして、業者におきましても、この期間でやれるという確信のもと、契約しております。

一方、工事の管理につきましては、この業務につきましても、現場施工の管理に当たります。管理につきましては、そういった施工工程、工程のおくれのないように十分管理しながら、決められた工期に完成させるということにしております。

以上でございます。

**○ 芳野正英委員**

前にも聞いたのであれなんですけど、もし工期がおくれる場合であつたら、どういう状況になるんですかね。例えば、人が集まらないとかで。

**○ 畠山教育委員会理事兼教育施設課長**

契約におきまして、工期の取り扱いにつきましては、発注者側、甲ということですが、それによる理由、もしくは受注者側、乙となっておりますが、受注者側の理由がございまして、認められるものにつきましては、私どもからの例えば追加工事による工期の延期等はございまして、何の理由もなく工期延期が請負者側から求められた場合には、延滞

金の手続となっております。

○ 川村幸康委員長

よろしいですか。

他に。

○ 豊田政典委員

8月補正審査の中でさまざま議論を呼んだ案件ですが、そのときに議論された内容についての報告が全くないので、改めて求めたいと思います。どのような内容で契約しようとしているのか。

○ 川村幸康委員長

質問の内容、わかりますか。

○ 須藤環境部長

8月定例会議会の中では、設計内容、工事内容につきまして、予算等のことに関しまして、いろいろご審議いただきました。それにつきましては、昨年12月の予算常任委員会全体会の中で、事業量につきましての精査につきまして、ご説明を申させていただきましたところでございます。

また、実施設計を完了し、工事発注を行ったということで、その実績につきましては、都市・環境常任委員会のほうと教育民生常任委員会のほうで全体の総括表をお示しさせていただいて、現在の事業量、事業費の状況につきましてご説明させていただいたところでございます。

○ 豊田政典委員

具体的に言うと、教室の再現の部分について議論を呼んだ。それから、太陽光パネルについての議論を呼んだ。改めて議案を提出するに当たって、その点の内容を、再説明を求めているんです。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

11月定例月議会の予算常任委員会全体会の中で、太陽光発電について及び1階の研修・実習室、教室の再現についてご説明させていただきました。

繰り返しになりますが、その際に、太陽光発電につきましては、当初、基本設計では2900万円の予算を上げてございましたが、精査する中で、450万円に精査しております。これにつきましては、屋上への太陽光パネルにつきましては廃止し、展示の中です。また、一部のものについては、ガラス面に張って、それを張るということで修正をいたしております。

また、研修・実習室につきましても、さらに実施設計におきまして、体感性を高めるために、当時の写真等をもとに、小物なども含めた空間演出などを付加するというので、内容を変更し、その設計額につきましても、1500万円から1480万円に改めました。

以上でございます。

○ 豊田政典委員

パネルのほうはわかりましたが、教室のほう。後段に説明をしてもらったのは教室じゃないですね。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

先ほど、済みません、説明が悪く申しわけございません。

先ほどの研修・実習室、ここが教室再現でございます。この教室再現につきましては、教室の再現性を高めるとともに、予算につきましても精査することで、1500万円から1480万円に改めてございます。

○ 豊田政典委員

その内容というのは、今回の資料では読み取れないの。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

申しわけございません。この説明につきましては、平成25年11月8日に開いていただきました予算常任委員会協議会の資料の内容でございます。

○ 豊田政典委員

そんなこと聞いていないです。

きょうの資料とか、この議案の資料では読み取れないのかということ。読み取れるのであれば、どこを読めばいいのかということを知っているんです。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

この内容については、今回の資料で読み取るのは難しいと思います。

○ 川村幸康委員長

そうしたら、30分まで休憩させていただきます。

暫時休憩いたします。10分休憩で。その間に資料の準備をして。話がなかなか、混乱するで。

10 : 16 休憩

---

10 : 34 再開

○ 川村幸康委員長

済みません、資料をそろえるのに時間がかかりまして。

それでは、引き続き審査に入ります。

ご質疑ある方、挙手の上、ご発言願います。

資料の説明はよろしいでしょう。どうですか。してもろうたほうがいいですか。前、審査したやつの参考資料として出させていただきました。

それと、それぞれのページ数、違いますけど、この額のやつの資料も行っておるので、それ、二つ含めてご質疑願います。

だから、理事者のほうでは、契約案件ということで、契約案件の資料で整えてもろうたと思うけど、中身も見る中での契約かなというところもあるので。予算やないかと言われると、ちょっと難しいところもあるけど。

ございませんか。ないようでしたら、よろしいか、ご質疑は。

○ 中森慎二委員



これに関してじゃないんですけど、全般でいいですか。

○ 川村幸康委員長

全般でよろしいですよ。

○ 中森慎二委員

教育民生常任委員会のほうなものですから、（仮称）四日市公害と環境未来館のほうにはちょっと疎くて、何を聞いているんかとお叱りを受けるかもわからないんですが、以前、各会派のほうに環境部に回っていただいたときに、（仮称）四日市公害と環境未来館において、四日市の環境情報データ、例えば、今いろいろ話題になっているPM2.5の関係もそうですけれども、NO<sub>x</sub>、SO<sub>x</sub>だとか、そういう今の四日市の大気の状態をリアルタイムに表示して、よりわかっていたけりょうなものも取り入れる必要があるのではないかということも須藤部長にも申し上げたことがあるんですけど、そこら辺というのは、この内容の中には反映されているんですかね。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

今お配りした資料の9ページをごらんください。

9ページの実施設計の例にございます、ここにちょうど丸をしてあるところに環境改善の取組というコーナーがございます。この中の1コーナーで、今の環境情報についても、リアルタイムに発信してまいります。

○ 中森慎二委員

それは、具体的にどんなふうに出るんですか。例えば、今のPM2.5とか、そういうものにも対応しているんですか。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

この段階での表示につきましては、今、市のホームページに表示しています観測局の情報を展示することで考えてございました。

なお、PM2.5につきましても、これはリアルタイムではございませんけれども、表示していく予定でございます。

○ 中森慎二委員

具体的に、その環境データは何が示されるんですか。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

各観測局のSO<sub>x</sub>やNO<sub>x</sub>データ、または、先ほども申し上げましたPM2.5なんかの数字についても展示してまいる予定でございます。

○ 中森慎二委員

それは、より市民の方が、来館者が見て、四日市の環境について十分理解いただけるようなディスプレイ、展示になっているというふうに理解したらいいわけですか。

○ 須藤環境部長

ホームページ上では、常時観測データ11項目について、クリックしていただければごらんになれるということですが、こういう資料館での展示ということにつきましては、来館者の方がすぐに入れるような工夫を展示の中でしてまいりたいというふうに考えております。

○ 中森慎二委員

もう一つ、太陽光パネルのコンビナート企業さんからの寄贈というものが前回いろいろ問題となって、いただくのでも、できるだけ市費の持ち出しを控えながらということでこの対応をしていただいたんですが、寄贈しようという企業さんの意向について、せっかく寄贈しようとする意欲については十分理解するものということ、うまくお断りしていただく部分とか、あるいは、太陽光の発電施設そのものを縮小して対応していくという中で、その辺の、十分な理解をいただいて今回の結論になったというので理解していいんでしょうか。

○ 須藤環境部長

コンビナート企業さんにつきましては、2社で当初ご協力いただけるということで協議をしてまいりました。その2社につきましては、1社のほうの屋上用置き型というのはコス

トが大変かかるということにつきまして協議いたしました。やはり設置費までは負担は難しいという中で、断念するということにつきましては快くご了解いただいたところでございます。

また、もう一社のほうの壁型につきましても、縮小しながら工夫していくということについてはご了解いただき、また、現在でも、ご協力を快くいただいておりますという状況でございます。

○ 中森慎二委員

了解しました。

契約案件からちょっと外れていたかわかりませんが、ありがとうございます。

○ 川村幸康委員長

他に。

○ 野呂泰治委員

関連で、今中森委員も言われましたけど、私も、都市・環境常任委員会でいろいろ大気汚染のデータのいろんなあれを聞いておったのでいいんですけども、これ、余談になるかわかりませんが、最近是非常に、雨、雨量とか、それから雪ですな、最近の。四日市はかなり最近では、昔やったら、雨量なんてそんなに中心部と郊外は違わなかったけど、今かなり違うんですね、集中豪雨とかゲリラ豪雨。その辺、環境ですもんで、その辺のデータというか、そんなのはできないかわからんでしょうけど、この間、宇宙衛星で天気の雨量がよくわかるようなという衛星が上がっていましたもんで、その辺とのタイアップなんかも、これから考えていってもらいたいなと思うんですけどね。ちょっとご意見として申し上げます。

○ 川村幸康委員長

答弁はいいですか。

○ 野呂泰治委員

欲しいです。

○ 川村幸康委員長

答弁は欲しい。難しいな。

○ 須藤環境部長

地球環境という視点で、現在のところは、展示というところにつきましては内容は盛り込んでいませんが、今後の取り組みの中で、そういう視点も十分取り入れてまいりたいというふうには考えてございます。

○ 川村幸康委員長

野呂さんが言うのは、地球温暖化や $\text{NO}_x$ 、 $\text{CO}_2$ 削減とか低炭素とか、そういうところの部分やろうで、だから、地球温暖化を含めたそういうのが、そこへいくと、それも一つの（仮称）四日市公害と環境未来館の中には要るやろうという指摘やと思うで、そういう視点を入れていってください。

他にありますか。よろしいか。

○ 杉浦 貴委員

ようわからぬので、ちょっと聞かせてください。

この議案第188号は、1億8400万円で、これは、博物館の改修だけの金額であると。それで、議案第189号は、博物館の展示造作と、それから（仮称）四日市公害と環境未来館の展示造作を合算したものが上がっているというふうに僕は理解したんやけど、それでよろしいんですかね。教えてもらえますか。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

議案第188号につきましては、市立博物館、それと（仮称）四日市公害と環境未来館の施設改修に伴うものを合わせたものでございます。

また、議案第189号につきましても、市立博物館及び（仮称）四日市公害と環境未来館の展示造作に係るもの、これを合わせたものでございます。

○ 杉浦 貴委員

せやから、この資料で言うと、施設改修を合計して、それから展示造作を合計したものが、議案第188号と議案第189号に分かれているということでええわけですやな。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

はい、そのとおりです。

○ 杉浦 貴委員

そうすると、執行委任をしているということで、教育委員会から環境部に向かって委任がされているということですか。これの範囲というのは、この市立博物館の工事全般に係っておるということによろしいんですかね。

○ 須藤環境部長

執行委任につきましては、今回、教育委員会のほうの予算と環境部の予算を合算して契約を締結するという必要がございましたので、教育費のほうから環境部のほうへ執行委任を受けて、契約の締結という行為を行っております。

今後でございますが、内容につきましては、市立博物館部分については、市立博物館の担当職員が入って工事の進捗を見ていくということになりますが、あくまでも事務部分、予算執行と契約の締結という部分につきましては、環境部のほうに執行委任を受けて、事務手続を行ったというところでございます。

○ 杉浦 貴委員

今出しているこの資料は、環境部から出されているという。

○ 川村幸康委員長

連合審査会資料ですか。

○ 杉浦 貴委員

そうそう。連合審査会資料の、入札については環境部から出されているということでええわけですか。

○ 須藤環境部長

はい。私どものほうが起案をして契約締結を行っておりますので、私どものほうから資料は出させていただいたということでございます。

○ 杉浦 貴委員

わかりました。

100%工事に関しては、事務について環境部に委任が行っているという理解でいいというふうに。今後、いろんなことで質問やらあると思いますけど。

○ 須藤環境部長

ちょっと私の説明が間違っていたところがございますので、訂正させていただきます。

工事のほうは、営繕工務課が工事担当課となって、そちらへ執行委任をしております。工事につきましては、工事と申しますか、施設改修工事につきましては。工事担当課が営繕工務課でございますので、そちらのほうに、おのこの教育委員会と環境部のほうから執行委任をしておるということで、その事務は、設計をまとめる、工事を発注するという事務は、営繕工務課のほうで行っております。

それから、展示造作の業務委託につきましては、教育委員会のほうから私どものほうに予算の執行委任をし、私どものほうで契約の起案をしておるということでございます。

○ 川村幸康委員長

そうすると、整理をすると、受託をしておるということですか、営繕工務課が。受託を環境部からして、改修をやっておると。

多分、杉浦委員がお尋ねになっておるのは、教育委員会のお金からと環境部の予算のお金とで、事務の執行を教育委員会から受けておるけれども、例えばこの施設施設でも、（仮称）四日市公害と環境未来館のほうと市立博物館のほうの、このお金が両方ともから出てきたものをそのまま営繕工務課に受託してもらっておるのか、もしくは、環境部がそれを一旦、全部一緒にしておいて預けておるのか、切り分けて預けておるのかって、その辺のお尋ねも含んでおると思うんですけど。

○ 須藤環境部長

施設改修工事については、おのおのが営繕工務課に委託して、営繕工務課のほうでは、おのおのから受託して執行しておるといった形でございます。

#### ○ 杉浦 貴委員

僕が聞きたかったのは、全額というか、委任する範囲というのが当然ありますよね。工事100%委任するのか、その一部、例えば、金額で言えば、50%分を委託しましたとか、ここからここまでお願いしますというようなことはあるはずやと思うので。委任の場合ですよ。

だから、今回の場合は工事なので、全額に関して、教育委員会は、一部は営繕工務課にお願いし、それから環境部にお願いしたら、手元、自分のところでやる仕事というのは工事に関してはゼロですねと。ほかのいろんな事務は残るでしょうけれど。そういう意味。予算全額が、分かれて委託されているんですねと聞いているだけ。

#### ○ 畠山教育委員会理事兼教育施設課長

工事につきましては、一般的な建築工事でございます。役所の仕組みの中で、ああいった大型の工事については、庁内の工事については営繕工務課が受託して行うという手順でございます。ただ、それを進めるに当たって、やはり市立博物館の事情、（仮称）四日市公害と環境未来館の事情でございますので、そういう問い合わせのときは、営繕工務課と一緒にやってよりよいものをつくっていくということでございます。

一方、展示につきましては委託でございますので、それぞれ原課で行えるわけですが、今回、双方の予算を合わせて行っていくというところから、環境部のほうへ執行委任させていただいて、お世話いただいていると。ただ、それを進める部分については、それぞれフロアで専門部署でございますので、そこが中心になってその展示内容を精査してまいりますので、力を合わせてやっていくというところをご理解いただきたいと思います。

#### ○ 杉浦 貴委員

いろんなことを聞きたかったり、質問したり、進捗状況から始まって、いろいろあると思うんですけど、そういうのを聞いたときに、いや、それはあっちですと、委託しましたからと。それで、そっちへ行ったら、いや、それはもともとは原課のほうですわみたいなことで、あっちへ行ったりこっちへ行ったりして、結局よくわからないみたいなことが発

生しないようにお願いしたいということで、もう質問は終わります。

○ 川村幸康委員長

他にございます。

○ 中森慎二委員

じばさんの改修も、この中に含まれているというふうに認識したらいいんですよね。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

じばさんの工事につきましては、来年度の工事になりますので、来年度当初予算に含まれています。この中には含まれてございません。

○ 中森慎二委員

じゃ、この契約にも含まれていないということなんですね。

○ 樋口四日市公害と環境未来館準備室長

はい。そのとおり、この契約には含まれてございません。

○ 川村幸康委員長

よろしいですか。

(なし)

○ 川村幸康委員長

質疑もないようですので、討論、採決に移りますが、討論、採決については、議案を付託された都市・環境常任委員会で行うことになるため、これにて連合審査会を終了いたします。

ありがとうございました。



〔常任委員会〕

○ 川村幸康委員長

これより都市・環境常任委員会を開催いたします。

議案第188号工事請負契約の締結について―「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」施設改修工事―、議案第189号契約の締結について―「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」展示造作等業務委託―を議題といたします。

質疑については連合審査会にて終了しておりますので、これより討論に移ります。

討論がありましたらご発言願います。

（なし）

○ 川村幸康委員長

別段討論もないようですので、これより採決を行います。

原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なし）

○ 川村幸康委員長

異議なしと認め、原案のとおり可決すべきものと決しました。

〔以上の経過により、議案第188号 工事請負契約の締結について―「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」施設改修工事―、議案第189号 契約の締結について―「市立博物館」及び「（仮称）四日市公害と環境未来館」展示造作等業務委託―について、採決の結果、別段異議なく可決すべきものと決する。〕

○ 川村幸康委員長

以上にて都市・環境常任委員会を閉じさせていただきます。

ありがとうございました。